

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 6383-2211
FAX (06) 6382-8190
http://www.suita-minshou.com
suta-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

組織問題研修会開催される

毎年恒例の組織問題研修会が、10月24日(水)吹田民商会館で開催されました。参加者は16名でした。テーマは「基本方向を土台に、民商・全商連運動の歴史と吹田民商の歴史を学び、自分の商売との関わりの中で民商の存在価値と意義を交流しよう。」でした。司会を部員の村岡さんが務めました。工藤会長が開会の挨拶を行い、岡崎副会長が「民商・全商連運動の歴史」と「吹田民主商工会の歴史」について報告しました。その後二つの分散会に分かれて討議を行いました。



第一分散会は福山常任理事が座長を務め、8名が参加し活発な討議が行われました。福山さんが用意した吹田民商の年表を見ながら、今までの民商の歩みに思いを馳せました。活気あつた以前の民商運動を、どう現在の民商運動に生かすことができるのか、交流しました。繋がりを強めるため、対象の会員さんに一步一步、アプローチしている経験が出されました。第二分散会は井上部員が座長を務め、8名が参加しました。まず初めにお互いの自己紹介をし、役員になったいきさつを交流しました。民商に入会してみて税務調査の時の民商の力強さを体験し、学習を深めるなかで役員としての確信が培われたとの発言がありました。また、事業を全国展開する中で、各地の民商会員にお世話になり、改めて民商の全国組織、ネットワークに触れ、素晴らしさを認識できたとの発言もありました。

分散会終了後、第一分散会を代表して片山支部の坪井さんがまとめ発言を行いました。第二分散会は吹南支部の森川さんがまとめ発言を行いました。最後に塚本副会長が「今日の研修会で交流し、学んだことを今後の組織建設に生かしていきたいと思います。」と閉会の挨拶を行いました。

大青協定期総会

10月27日大商連会館にて第43回大商連青年部協議会定期総会が開催されました。吹田を含めた8民商の青年部部长よりこの1年の活動報告がありました。バーベキュー、お花見、民商祭り、地域の祭りの模擬店参加、子ども参加中心のサマースクール、ハロウィンパーティーなど顔合わせや楽しむこと重視や、記帳説明会、PC記



帳会、お鍋を囲んでの意見交換、名刺交換会、講師をよんで消費税勉強会、コミュニケーション強化勉強会など学ぶこと重視の活動など、それぞれ各民商で志向を凝らしたイベントが報告されました。また、9月23・24日に博多で行われた全国業者青年交流集會に参加した方からは「視野が広がった」「大商連青年部の繋がりが深まった」などの意見が出されました。発言された方はいろいろな個性あふれる表現で、いきいきしていました。その後定期総会決議、来年度予算、来年度役員の承認を全員一致で採決しました。青年部という同世代のくくりで集まれる機会は、業種が違っても、同世代で同じ時代を業者で頑張っている共通点があり、日々の仕事に追われ、悩みや困難という壁を共有して少しでも助言できる、助言がもらえるそんな繋がりの機会が青年部にはあります。その機会をもっと多くの方に活かしてほしいと感じる定期総会の取り組みでした。

消費税増税は困る

11月24日(水)夕方5時から消費税増税の中止を求める署名宣伝行動をJR吹田北側(メロイド側)で行いました。消費税を片山・千一・山手のなくす会から7名、新日本婦人の会から4名、生活と健康を守る会から1名、民商から4名の16名で久しぶりに大きな宣伝になりました。安倍首相が来年10月からの増税を宣言した後の宣伝ということで、諦めている市民が増えるだろうと予想していましたが、「増税は絶対してほしくない」「軽減税率など、なんかややこしそう」などの声が寄せられ、署名も29筆が集まりました。



伝言板

- 国保・住民税減免・分納相談会(要予約)
11月8日(木) 昼2時 市役所ロビー
- 無料法律相談(要予約)
11月15日(木) 昼1時 民商会館
- 新会員を中心とした記帳・申告学習会
11月18日(日) 朝10時 民商会館
新会員でない方、どなたでもご参加いただけます。
- 源泉徴収・年末調整説明会
11月19日(月) 夜7時・11月20日(火) 昼2時
会場は両日とも民商会館
この日は実務会ではなく、年末調整にあたり事業主がやらなければならない実務について説明します。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！